



5月末まで休業期間、気持ちを新たに！

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた長期にわたる臨時休業に、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症の治療のため、感染のリスクや大きなプレッシャーの中、大切な命を救うために献身的に頑張っておられる医師や看護師など、医療関係者の皆様方に感謝するとともに敬意を表します。本当にありがとうございます。

さて、大阪は特定警戒都道府県としての指定が継続され、学校休業も5月末までの延長となりました。それに伴い、5月末までは各学年週に2回の登校日を設定することとなりました。これまでのあたりまえの日常が一瞬のうちに奪われてしまった2月末日から2か月と少し。自粛生活を強いられ、「旅行に出かけたり、里帰りしたり、行きたいところへの外出ができない」「子どもたちにも緊張感がなくなり生活のリズムも乱れてしまっている」など、ここにきてコロナ疲れ、コロナスト



レスが溜まっているのではないのでしょうか。また、情報番組は新型コロナウイルスのことばかりで、さらに不安と心配が募っているのではないのでしょうか。まだ決定的な治療法も薬もワクチンも確立されていない中、全世界がどうしていったらいいのかという重要な局面に立たされていると考えられます。今、よく言われていることは、すぐには収束しないであろうコロナウイルスとの共存を考えていかなければならないということ

ことです。そのためには、まず、一人一人が責任ある行動をして、お家でできること、学校でできることをしっかり守って、気持ちを新たに、生活スタイルを変えていくことだと思っています。

今まで誰もが経験したことのない困難を、保護者・子ども・教職員・地域の方々、みんなで乗り越え克服していきましょう！

学校生活では、窮屈な制限はあっても少しずつ普段の学校生活を取り戻すことができるよう、下記のような内容で、一人一人ができることを実践しましょう。すべては、自分と家族と大切な人々の命を守るためです。そして最後に強調したいことは、誤った偏見に基づく差別をしないことです。

登校前

- * 自宅で必ず健康観察を行い、検温した結果を健康観察表に記入して、毎日持参する。
- * 咳エチケットのためのマスクを準備し、着用する。

登校時・下校時

- * 集団登校ではなく、個人登校をする。
※1年生は保護者同伴による登校、教員引率による下校
- * 人と人との間隔は2m程度とって歩く。

登校後・活動時

- * ピロティーにて健康観察表を担当の先生に見せる。
- * 各学年の階段から教室へあがる。
- * 石けんで手を洗い、アルコール消毒をする。
- * 教室に入ったら、前を向いて自分の席に着いて待つ。
- * できるだけ友達と距離をとり、大きな声で会話したり身体に触れたりしない。



- ★ 学校では、3密にならないように、教室等のこまめな換気を徹底し、気温に応じて衣服による温度調節に配慮します。
- ★ 飛沫を飛ばさないよう咳エチケットのマスク着用、手洗い・うがいを指導します。